

# 郊外型公共スポーツ施設の役割とマネジメント

ー武豊町屋内温水プール（CCNCプールたけとよ）を事例としてー

# 自己紹介



田坂 英郁

tasaka

hidefumi

1976/05/16 大阪府高槻市出身



事業部 部長 執行役員



筑波大学大学院 人間総合科学研究科  
体育学 修了



水泳・ランニング・DIY

# 主な事業内容

## 施設運営

設備の管理・メンテナンスを含め、スタッフやプログラムの管理、施設の周知・宣伝なども行います。

Management

## 5つの業務

指導（スイミング、トレーニング）、  
受付、監視、  
施設管理、  
運営企画

## 実施

事業計画にもとづいて、  
開設に関する一切の準備・実施を行います。

Implementation

## 企画・提案

調査・分析をもとに、施設管理や運営のための企画・実施計画を立案します。

Zoning  
Layout Plan

## マーケティング調査・分析

最適な運営のために、地域の市場調査・分析を行います。

Needs  
Analysis

株式会社  
**AA** アクアティック

# 事業紹介





# timetable

1. 施設紹介
2. 事業内容
3. 提案に関する工夫点
4. 現在の運営状況
5. 今後の展開
6. 郊外地域における施設の役割
7. まとめ



CCNCプールたけとよ

## 施設紹介

# 施設紹介



施設正面



Google Maps

# 施設紹介



【CCNCプールたけとよ  
(武豊町屋内温水プール)】

敷地面積：12,201.51㎡

延床面積：5,553.80㎡

構造：鉄筋コンクリート造地上

2階地下1階建て

建築年：令和4年

駐車場：150台収容

開館時間：9時～22時

休館日：毎週火曜日

年末年始（12/29～1/3）

# 社会体育施設等の地域スポーツ活動拠点化セミナー



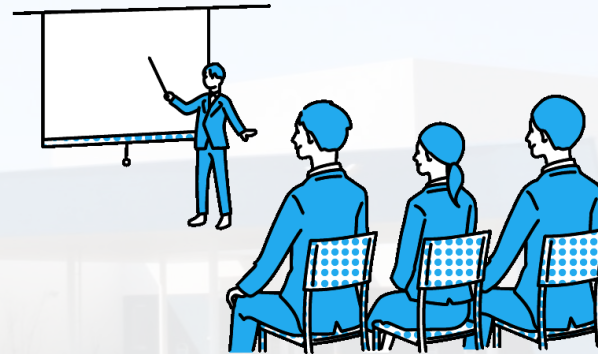
CCN  
プールた!

# 事業内容



# 事業計画期間

- ・ H24年以前  
住民から温水プール建設の要望（H18年度町民意識調査、町長への提案等）
- ・ H26年6月17日  
屋内温水プール建設を表明
- ・ H27年5月1日～H28年3月15日  
基本計画及び民間活力導入可能性調査
- ・ H30年10月  
要求水準書、入札説明書の公表
- ・ H31年3月1日  
入札書類提出締切
- ・ R1年6月4日  
事業者の決定、公表



7年の計画期間

# 事業内容

・ R2年12月10日～R4年2月28日  
建設業務期間

・ R4年4月1日～令和19年3月31日  
運営管理事業期間

対象施設：武豊町屋内温水プール

指定管理者：武豊ウェルネスパートナーズ株式会社

契約金額：3,872,130,900円（税込）

・ R4年4月6日  
武豊町屋内温水プール一般供用開始



## 提案に関する工夫点

- ・設計の視点
- ・運営の視点
- ・郊外型PPP事業における課題

# 設計の視点



CCM  
プールた

# 運営視点



## Point

- 学校水泳時の利用者への配慮  
3面プールの提案
- 学校水泳実施への配慮
- 低体力者への運動機会の安定提供  
「アクアケアプール」の提案  
「ホグレルマシンの」提案

# 郊外型PPP事業における課題

## Point

- ・都市型PPP事業との取り組み方の違い
- ・事前サウンディングでの詳細なイメージの共有と事業内容の優先化



- ・学校水泳における工夫
- ・運営における工夫
- ・年間利用者数

現在の運営状況

# 学校水泳における工夫

- ・各学校の意見を取り入れた学習計画の策定

・事前協議	・現場視察	・スケジュール調整
・研修	・安全環境提供	・フィードバック

- ・綿密な年間運用計画の策定
- ・安全な輸送計画の策定と実行



# 運営における工夫

## 施設利用の種類について

- 「その都度利用料を支払い利用」：一般利用
- 「スイミング教室やフィットネス利用に  
特典を得られる」：会員利用（自主事業）

# 運営における工夫

- ・新たな利用者獲得へ向けた取り組み



CCNC  
プールたけとよ

# 自主事業における工夫

・従来のスイミングスクールからの改革

子ども達が「自らすすんでプレイするスイミング」  
未来に向けて楽しく継続できるプログラムの提供



アクアプレイプログラム

幼児期運動指針：文部科学省HPより

幼児期運動指針

普及用パンフレット

幼児期運動指針策定委員会

幼児は  
様々な遊びを中心に、  
毎日、合計60分以上、  
楽しく体を動かす  
ことが大切です！

＊この指針は、運動習慣の基盤づくりを通して、幼児期に必要な多様な動きの獲得や体力・運動能力の基礎を培うとともに、様々な活動への意欲や社会性、創造性などを育むことを目指すものです。

＊幼児にとっての運動は、楽しく体を動かす遊びを中心に行うことが大切です。また、体を動かすことには、散歩や手伝いなど生活の中での様々な動きを含めます。

※この指針における幼児とは、3歳から6歳の小学校就学前の子どもを指します。

# 年間利用者数

自主事業：スイミング教室 43,318名  
フィットネス会員利用 54,114名

---

一般利用：プール 46,260名  
トレーニング 12,292名  
浴室 18,793名

---

学校利用： 11,282名

---

計：186,059名

## 今後の展開

- ・スポーツ拠点としての役割
- ・地域「価値」の創造
- ・長期視点での運営維持管理

## スポーツ・運動拠点としての役割

- ・本施設より以南における  
通年利用可能なプール施設がない
- ・学校水泳の受け入れ数増加の検討
- ・広域スポーツ運動拠点としての役割



# 地域「価値」の創造

## 郊外型公共スポーツ施設の役割

地元企業を含めた施設整備

運動習慣の定着による  
健康寿命の延長

広域からの集客の実現

施設整備価値

社会・文化的価値

健康地域価値

雇用価値

外貨価値

地域収入の増加

生活様式の変化

地域スポーツ・運動文化への影響

長期的かつ安定的な  
雇用の創出

# 長期視点での運営維持管理

- ・想定を超えた社会変化に対応できる体制強化
- ・物価変動にも対応した施設運営計画
- ・自治体との未来像の共有
- ・多様な利用者視点に合せた柔軟な運営





## 郊外地域における施設 の役割

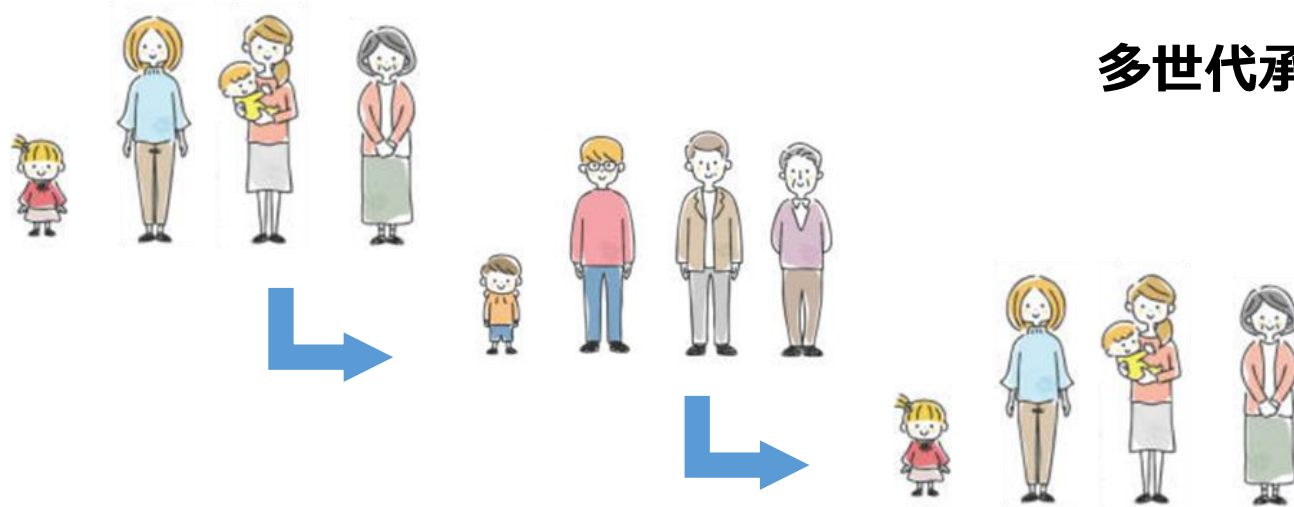
- ・多世代運営の考え方
- ・多世代空間共有の重要性
- ・長期的・安定的な雇用の創出

# 多世代運営の考え方

## 多世代交流運営



## 多世代承継運営





# 長期的・安定的な雇用の創出



- ・事業期間内の安定的な雇用機会の提供
- ・職種の多様性：

受付	監視
トレーニング指導	スイミング指導
施設管理	清掃

- ・施設における雇用数：約70名

# 今後施設建設を検討されている皆様へ

## Point

- ・核となる施設用途を明確にする
- ・地域「価値」を考慮したスペックとする

まとめ

Thank you for listening.



発表者：田坂 英郁



メール：tasaka@aquatics.co.jp



Web：https://aquatics.co.jp/index.html